

令和5年度 経営改革プラン

団体名	株式会社神戸商工貿易センター
-----	----------------

設立年月日	昭和42年8月5日	
団体の設立目的・沿革	<p>当社は、神戸開港100年を記念し、神戸市、神戸商工会議所をはじめ地元経済界からの出資を受け、超高層ビル「神戸商工貿易センタービル」を建設し、管理運営を行うことを目的に設立された（令和3年度末株主数91名）。</p> <p>昭和44年11月に開業の後、平成10年12月に、隣接する展示場「神戸サンボホール」を神戸市・兵庫県から買取り、平成12年4月に、「神戸ファッションmart」の営業用資産を経営破綻した民間企業から買取り、土地建物は神戸市から40年間の使用貸借により事業を承継し、今日に至る。</p>	
団体の主な事業内容	事業名	所管局
	神戸商工貿易センタービルの管理運営	自主事業
	市内企業等のソフトウェア開発支援施設の整備（予定）	自主事業
	神戸サンボホールの管理運営	自主事業
	神戸ファッションmartの管理運営	自主事業
	起業家・ベンチャー企業の支援	自主事業
	ファッション産業の振興	自主事業
代表者	代表取締役社長 鳥居 聡	

役職員数 (令和4年7月時点)	取締役		監査役		職員		合計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	有期	無期	
団体固有職員	-	-	-	-		24	24
神戸市派遣職員	-	1	-	-		1	2
神戸市OB職員	2	-	1	-	2		5
その他	-	7	-	2	3	-	12
合計	2	8	1	2	5	25	43

財務状況（単位：百万円）	令和3年度	令和2年度	差引
経常損益	513	576	▲ 63
税引後当期純利益	355	426	▲ 71
販売費及び一般管理費	302	323	▲ 21
流動資産	3,068	2,917	151
流動負債	493	570	▲ 77
長期借入金（固定負債）	321	438	▲ 117
期末現金預金残高	2,995	2,853	142

■ 中長期的なミッション（神戸市行財政改革方針 2025 期間中のミッション）

ミッション①	安全・安心・快適なオフィス環境等の提供
ミッション②	公益貢献の取り組み強化
ミッション③	勤務条件の見直しと人材育成

■ 短期的なミッション（令和 5 年度のミッション）

ミッション①	新たな顧客獲得に向けた取り組みの強化
ミッション②	IT活用等による業務の効率化

■ 経営指標（令和 3 年度）

経営指標				令和 2 年度	令和 3 年度	前年度比増減	令和 2 年度実績中小企業実態基本調査による業種別平均値
人的パフォーマンス	職員一人あたり純利益	純利益/職員数	職員 1 名あたりが、どの程度の利益を上げているか。(百万円)	13.731	11.458	▲2.3ポイント	1.438
	経常費用人件費比率	人件費/経常費用×100%	経常費用に占める人件費の割合がどの程度あるか。	15.87%	14.58%	▲1.3ポイント	20.12%
財政的パフォーマンス	総資本経常利益率	経常利益/総資本×100%	経常的な収益性はどの程度見込まれるか。	6.17%	5.40%	▲0.8ポイント	1.44%
	流動資産回転率	売上高/流動資産×100%	流動的な資金が効率的に運用されているか。	77.00%	70.79%	▲6.2ポイント	69.54%
財政安定性	流動比率	流動資産/流動負債×100%	短期的な資金をどの程度確保できているか。	511.54%	621.93%	110.4ポイント	156.65%
	自己資本比率	自己資本/総資本×100%	団体固有の資本がどの程度あるか。	75.94%	77.92%	2.0ポイント	33.61%
持続性	自己資本当期純利益率 (ROE)	当期純利益/純資産×100%	資本を効率的に運用しているか。	6.00%	4.80%	▲1.2ポイント	3.44%
	純資産増加率	(当期純資産-前期純資産)/当期純資産×100%	純資産が持続的に増加しているか。	5.37%	4.19%	▲1.2ポイント	20.31%

■ ミッション工程表

ミッション名		令和5年度			令和6年度			令和7年度～					
中長期的ミッション													
安全・安心・快適なオフィス環境等の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・多様なニーズに応じた良質なサービスの提供 ・安全・安心・快適なビジネス環境の整備 ・経営改善の着実な取り組み ・経営環境の変化に対応した機動的な経営 												
公益貢献の取り組み強化	<ul style="list-style-type: none"> ・利益の継続的な確保による公益貢献の強化の検討、実施 (配当、協賛、施設管理負担金の拠出、地域活性化への参画など) 												
勤務条件の見直しと人材育成	社員への意見聴取、課題整理、勤務条件統一案(人事評価、定年延長含む)の検討	勤務条件統一案の社員提示、最終調整、社内規程改正			新制度の運用開始								
	人材育成施策(インセンティブ、人事交流のあり方等)の検討	人材育成施策案の社員提示、最終調整											
ミッション名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
短期的ミッション													
新たな顧客獲得に向けた取り組みの強化	<ul style="list-style-type: none"> 貸室、展示場、会議室の利用促進に関する新たな取組みの検討、実施 ・貿易センタービル: 市内企業等のソフトウェア開発支援施設の整備(予定)、会議室長期利用割引キャンペーンの実施、Web予約の検討など ・ファッションmart: オフィス誘致の駐車場2年間無料キャンペーンの実施 店舗誘致の神戸初出店サポート制度の実施 イベント誘致のアトリウムプラザ連続割引キャンペーンの実施 									次年度の取り組み検討			
IT活用等による業務の効率化	電子決裁システムの検討										試行実施		
	電子請求書の試行実施(ファッションmart)・本格導入の検討(全社)												
	会議室のWeb予約の検討、キャッシュレス決済の実証実験の実施(貿易センタービル)再掲												

■ ミッションを踏まえた団体目標

目標及び実現方法	<p>目標 (できるだけ達成度を表す 数値目標も記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社員一人当たり税引前当期純利益15 百万円の確保 (R3～R7の平均値) ・ 平均入居率 (貿易センター94.3%、ファッションマート82.5%) ・ 年間利用件数 (貿易センター会議室870件、ファッションマート展示場770件、会議室370件) ・ 顧客サービスの向上 ・ 社員の生産性の向上 ・ 働き甲斐のある職場環境の実現
		・ オフィス優遇制度 (当社独自の共益費の減免) を活用した市外からのテナント誘致
		・ インターネット・SNS等を活用した貸室・展示場・会議室の情報発信の充実
		・ 空き貸室・展示場・会議室の有効活用 (暫定利用含む)、ニーズに応じた料金等の弾力的な運用
		・ 成長段階に応じたベンチャー支援と館内定着の促進
		・ 安全・安心・快適なビジネス空間に向けた計画的な施設改修
		・ 経常経費の節減、工事の優先順位と工事費の精査
		・ 既存業務の執行体制の見直しとITシステムの活用
		・ 給与体系 (人事評価制度、定年延長含む) などの勤務条件統一案の検討
	・ 人材育成施策 (インセンティブ制度、施設間の人事交流のあり方等) の検討	

■ 市支援策の活用状況 (令和4年度)

<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体共通内部通報窓口	<input type="checkbox"/> 経営懇談会	<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体職員向け研修	<input type="checkbox"/> 民間代替性調査
<input checked="" type="checkbox"/> 専門家紹介制度	<input type="checkbox"/> 経営診断	<input type="checkbox"/> 企業統治状況調査	